

“暮らしを彩るトールペイント”アメリカントールペイント

ペインティング ママ
Painting mama & つるがトールペイントクラブ

7 月 7 日(火)～7 月 12 日(日) * 最終日は 16:00 まで

Painting mama と つるが トールペイントクラブ (代表: 長船 おさふね 初美様) の 25 名の皆さまによる作品展です。
季節の催事や植物をモチーフに絵付けしたトールペイント作品などを 120 点展示予定です。



小山 てる子 個展 古布と縮緬を楽しむ暮らし

7 月 14 日(火)～7 月 19 日(日)

当ギャラリーでは初となる、小山てる子様による古布と縮緬の作品展です。タペストリー壁掛、押絵、掛け軸、小物作品などを 80 点展示予定です。



今年もご利用ください！クーリングシェルターご案内

昨年 8 月 13 日、敦賀市と「気候変動適応法に基づく指定暑熱避難施設に係る協定書」を締結し、敦賀原子力館とげんでんふれあいギャラリーが、「敦賀市クーリングシェルター（指定暑熱避難施設）」に原子力関連企業の施設としては敦賀市、福井県においても初めて指定されました。
暑さをしのぐ場所として解放中ですので、ぜひご利用ください。

各施設の入口に、指定標識が掲載されています▶



催し物や展示に関する
お申込み・お問合せ先

げんでんふれあいギャラリー（敦賀市本町 2 丁目 9-16）
フリーダイヤル：0120-749-201 FAX：0770-25-5603
開館時間：9:30～16:30 休館日：12 月 29 日～1 月 3 日



◀こちらからげんでんふれあいギャラリーのホームページをご覧ください

イベントブース出展のお知らせ

2026 年 7 月イベント出展情報 お誘いあわせのうえ、是非お越しください。

出展日	イベント名	会場	内容
7/18 (土) *	越前みなと大花火 2026 ～この海と、40 回目の夏。～ 16:00 ～(花火は 20:00 より)	越前漁港広場 —はまひるがお広場— (丹生郡越前町道口 9-34)	写真キーホルダー (数量限定のためなくなり次第終了)
7/25 (土) *	河野夏まつり 16:00 ～(花火は 20:00 より)	甲楽城海水浴場 (南越前町甲楽城)	写真キーホルダー (数量限定のためなくなり次第終了)

* 荒天の場合は、翌日に順延いたします



＜本資料のお問合せ先＞
日本原子力発電株式会社（略称：げんでん）敦賀事業本部 立地・地域共生部
TEL：0770-25-5713 住所：敦賀市本町 2 丁目 9-16



げんでん いんふおめーしょん 7 月号

2026 年 7 月 1 日
No.263

当社におきましては今般の役員人事及び定期人事異動により
敦賀事業本部の体制を下記のとおりいたしました
今後とも一層のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます

敦賀事業本部長 坂井 毅志
敦賀事業本部 副事業本部長兼敦賀発電所長 寺谷 康治
敦賀事業本部 副事業本部長 南 浩
敦賀事業本部 副事業本部長兼原子力カリサイクルビジネス推進チームリーダー 桐山 崇

敦賀事業本部 立地・地域共生部長 脇 伸明（新任）
敦賀事業本部 敦賀建設準備事務所長 楠 丈弘
敦賀事業本部 敦賀総合研修センター所長 和佐 尚浩
敦賀事業本部 美浜原子力緊急事態支援センター所長 蔵内 広伸（新任）

【新任】



立地・地域共生部長
脇 伸明



美浜原子力緊急事態
支援センター所長
蔵内 広伸



1. 敦賀発電所の状況（2026 年 7 月 1 日現在）

プラント（炉型）	状況
1 号機（沸騰水型） 	●廃止措置中 （2017 年 4 月 19 日～2047 年度） ○2015 年 4 月 営業運転終了 ○第 7 回定期事業者検査中（2026 年 4 月 6 日～未定※） ※その他主要設備の内、廃棄物処理建物換気系の排風機 1 台（全 2 台）の検査に必要な設備の交換に時間を要するため。また、その他原子炉の附属施設の内、非常用蓄電池 1 台（全 2 台）の検査に必要な設備の交換に時間を要するため。
2 号機（加圧水型） 	電気出力 116.0 万 kW、1987 年 2 月 17 日の営業運転開始以降の総発電電力量 1923.0 億 kWh ●第 18 回定期検査中 （2011 年 8 月 29 日～） ●新規制基準適合性確認の申請に向けた取り組み ○追加調査実施中（2025 年 9 月 16 日～） 本紙 2 ページ目に詳しく掲載しています。

2. 敦賀発電所 3,4 号機準備工事の状況（2026 年 7 月 1 日現在）

第 7 次エネルギー基本計画では、「再生可能エネルギーと原子力をともに最大限活用していくこと」が明記されています。

当社は、国と事業者間での革新軽水炉に関する議論を踏まえ、引き続き検討を進めてまいります。

また、本計画には地域の皆さまから大きな期待が寄せられており、実現に向けた取り組みを継続してまいります。



建設予定地の状況（2026 年 6 月 24 日撮影）

